

NAGATO 長門の出来事 news 7



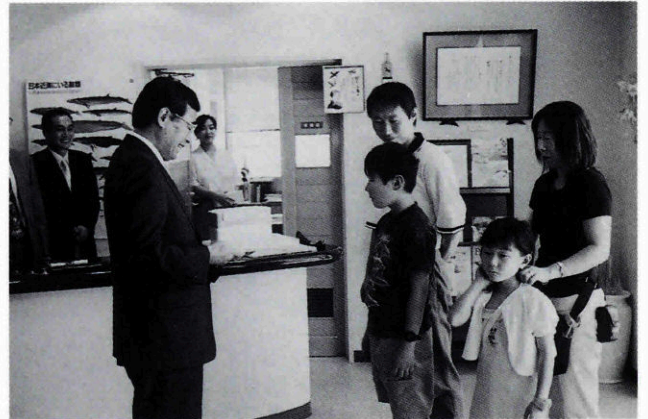
みすゞ七夕笹まつり (仙崎みすゞ通り)

7月5日～7日の3日間仙崎みすゞ通りで、みすゞ七夕笹まつりが行われ、約250本の七夕笹飾りが通りを埋め多くの人で賑わいました。通り初め式では、テープカットや地元小学校のブラスバンドを先頭に地元関係者らが通り初めをし、まつりでは、ゆかたコンテストや盆踊りなど行われました。

通くじら資料館入場者数 20万人記念

平成5年11月2日開館の、通くじら資料館が7月21日、入場者数が20万人目を越えました。

記念の20万人目は、千葉市から来た小学4年生の松原優人君。親子4人で長門市観光に訪れたとのこと。市長から、冷凍のくじら肉、くじらの土鈴など記念品が贈られ、大変喜んでいました。



8月9日～11日の3日間「少年水産体験教室・ちびっ子体験航海教室」開催

少年水産体験教室・ちびっ子体験航海教室が、水産高校で開催され、県下の小学生・中学生約57人が参加しました。「青海丸」の乗船体験やソーセージ製造などが行われ、参加者達は、初めての体験に感激していました。

少年水産体験教室・ちびっ子体験航海教室



ペットボトルで救命具をドウゲン養成講座

7月27日、七段の滝河川プールで、ドウゲン養成講座が行われ、俵山の幼児・小学生とその親約30人が参加しました。県の外郭団体(財)愛山会事務局長中川良介先生指導のもと、ペットボトル3ヶを上手にひもで縛って、救命具を制作していました。



クリーンウォークinながと

道路沿いや広場に散乱しているゴミを拾って歩く「クリーンウォークinながと」が、8月5日、市内6カ所(通・仙崎・深川・湯本・浜木・俵山)で行われ約1200人の参加がありました。熱い夏の日差しが照りつけるなか、合計2トンドンプ13台分のゴミが回収されました。

